

問題52 外貨建取引の一巡

以下の取引について仕訳を示しなさい。

- (1) 吉田物産は商品500ドルを掛けで輸入した（輸入時の為替レート：1ドル=120円）。
- (2) 吉田物産は(1)で仕入れた商品のうち50ドルを仕入先に返品し、買掛金と相殺した。
- (3) 吉田物産は(1)で仕入れた商品のうち350ドルを掛けで売り上げた（売上時の為替レート：1ドル=130円）。
- (4) (1)の買掛金を現金で決済した（決済時の為替レート：1ドル=115円）。
- (5) (3)の売掛金が現金で決済された（決済時の為替レート：1ドル=125円）。

	借方科目	金額	貸方科目	金額
(1)				
(2)				
(3)				
(4)				
(5)				

問題53 資産・負債の換算

決算期末に次のような外貨建資産および負債があるとき、それぞれの貸借対照表価額を計算しなさい。ただし、期末為替レートは122円/ドルとする。

資産・負債	帳簿価額	取得時（または発生時）の為替レート
①買掛金（7カ月後決済）	282,500円	113円/ドル
②売掛金（13カ月後決済）	273,700円	119円/ドル
③前払費用	28,500円	114円/ドル
④貸付金	383,760円	123円/ドル
⑤土地	732,480円	112円/ドル
⑥長期借入金	355,470円	123円/ドル

問題53

- | | |
|----------------|-------|
| ① 買掛金（7カ月後決済） | () 円 |
| ② 売掛金（13カ月後決済） | () 円 |
| ③ 前払費用 | () 円 |
| ④ 貸付金 | () 円 |
| ⑤ 土地 | () 円 |
| ⑥ 長期借入金 | () 円 |

問題54 資金取引の為替予約

資金取引の為替予約に関する以下の間に答えなさい。

問1. 次の一連の取引について仕訳を示しなさい。また×1年度に属する為替差損益の金額を求めなさい。

- ① ×1年4月1日に米国企業より1,200ドルを現金で借り入れた。借入時に為替予約を付している。借入時の為替レートは1ドル123円、予約レートは1ドル125円である。なお、借入金の返済日は×2年6月30日である。
- ② ×2年3月31日決算。決算時の為替レートは1ドル127円である。
- ③ ×2年6月30日、借入金を現金で決済した。決済時の為替レートは1ドル130円である。

問2. 次の一連の取引について仕訳を示しなさい。また×1年度に属する為替差損益の金額を求めなさい。

- ① ×1年6月1日に米国企業より1,400ドルを現金で借り入れた。借入時の為替レートは1ドル115円である。借入金の返済日は×2年5月31日である。
- ② ×1年8月1日に借入金1,400ドルにつき為替予約を付した。予約日のレートは1ドル116円であり、予約レートは1ドル118円である。
- ③ ×2年3月31日決算。決算時における為替レートは1ドル120円である。
- ④ ×2年5月31日決済日。借入金1,400ドルを現金返済した。決済時における為替レートは1ドル122円である。

問1.

	借方科目	金額	貸方科目	金額
①				
②				
③				

×1年度の損益に属する為替差損益： 円

※為替差損の場合は、金額の前に△を付しなさい。

問2.

	借方科目	金額	貸方科目	金額
①				
②				
③				
④				

×1年度の損益に属する為替差損益 = 円

※為替差損の場合は、金額の前に△を付しなさい。

解 答

問題 52

借方科目	金額	貸方科目	金額
(1) 仕 入	60,000	買 掛 金	60,000
(2) 買 掛 金	6,000	仕 入	6,000 ⁰¹⁾
(3) 売 掛 金	45,500	売 上	45,500
(4) 買 掛 金	54,000	現 金	51,750 ⁰²⁾
		為替差損益	2,250 ⁰³⁾
(5) 現 金	43,750	売 掛 金	45,500
	1,750		

01) 返品時には、返品となる対象の仕入時の為替レートで換算します。

$$50\text{ドル} \times 120\text{円} =$$

$$6,000\text{円}$$

02) (仕入原価 500 ドル
-返品分 50 ドル)
×決済時の為替レート
115円=51,750円

03) 差額で求めます。

04) 差額で求めます。

解 答

問題 53

- ① 買掛金（7カ月後決済） (305,000) 円
- ② 売掛金（13カ月後決済） (280,600) 円
- ③ 前払費用 (28,500) 円
- ④ 貸付金 (380,640) 円
- ⑤ 土地 (732,480) 円
- ⑥ 長期借入金 (352,580) 円

解 説

資産・負債	換算の必要性	貸借対照表価額
① 買掛金(7カ月後決済)	有	$282,500\text{円} \div 113\text{円} = 2,500\text{ドル}$ $122\text{円} \times 2,500\text{ドル} = 305,000\text{円}$
② 売掛金(13カ月後決済)	有 ⁰¹⁾	$273,700\text{円} \div 119\text{円} = 2,300\text{ドル}$ $122\text{円} \times 2,300\text{ドル} = 280,600\text{円}$
③ 前払費用	無	
④ 貸付金	有	$383,760\text{円} \div 123\text{円} = 3,120\text{ドル}$ $122\text{円} \times 3,120\text{ドル} = 380,640\text{円}$
⑤ 土地	無	
⑥ 長期借入金	有 ⁰²⁾	$355,470\text{円} \div 123\text{円} = 2,890\text{ドル}$ $122\text{円} \times 2,890\text{ドル} = 352,580\text{円}$

01) 1年を超えていても、外貨建金銭債権・債務はすべて決算時の時価で換算します。

02) 1年を超えていても、外貨建金銭債権・債務はすべて決算時の時価で換算します。

解 答

問題 54

借方科目	金額	貸方科目	金額
① 現 金	147,600 ⁰¹⁾ 2,400	借 入 金	150,000 ⁰¹⁾
② 為替差損益 ⁰²⁾	1,920	前 払 費 用	1,920 ⁰³⁾
③ 借 入 金	150,000 480	現 金	150,000 480 ⁰⁴⁾
為替差損益		前 払 費 用	

×1年度の損益に属する為替差損益 : △1,920円 ※為替差損の場合、金額の前に△を付しなさい。

問2.

借方科目	金額	貸方科目	金額
① 現 金	161,000	借 入 金	161,000
② 為替差損益	1,400 ⁰⁵⁾ 2,800	借 入 金	4,200
前 払 費 用		前 扯 費 用	
③ 為替差損益	2,240 ⁰⁶⁾	前 扯 費 用	2,240
④ 借 入 金	165,200 ⁰⁷⁾ 560 ⁰⁸⁾	現 金	165,200
為替差損益		前 扯 費 用	560

×1年度の損益に属する為替差損益 : △3,640円 ※為替差損の場合、金額の前に△を付しなさい。

01) 資金取引(貸付、借入等)については、仕訳の借方と貸方の金額を別々のレートで換算します。

02) 決済時に為替差損益が計上されます。

$$2,400\text{円} \times \frac{12\text{カ月}}{15\text{カ月}} = 1,920\text{円}$$

$$2,400\text{円} \times \frac{3\text{カ月}}{15\text{カ月}} = 480\text{円}$$

05) 直々差額 : (@ 115 円 - @ 116 円) × 1,400 ドル = △ 1,400 円

直先差額 : (@ 116 円 - @ 118 円) × 1,400 ドル = △ 2,800 円

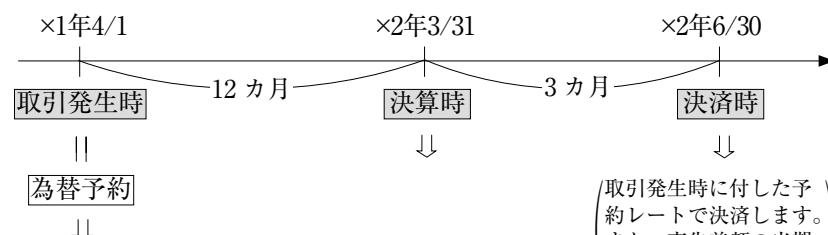
$$\triangle 2,800\text{円} \times \frac{8\text{カ月}}{10\text{カ月}} = \triangle 2,240\text{円}$$

$$1,400\text{ドル} \times 118\text{円} = 165,200\text{円}$$

$$\triangle 2,800\text{円} \times \frac{2\text{カ月}}{10\text{カ月}} = \triangle 560\text{円}$$

解 説

問1.



為替予約時の直物レートと先物レートの差額: 直先差額→期間配分	直先差額の当期における費用化分
$(@123\text{円} - @125\text{円}) \times 1,200\text{ドル}$	$2,400\text{円} \times \frac{12\text{カ月}}{15\text{カ月}}$ $= 2,400\text{円}$

取引発時に付した予約レートで決済します。
また、直先差額の当期分を費用化します。

問2.

